

Interim Business Report

2026

中間報告書

2025/4/1 ▶ 2025/9/30



証券コード:4718



Top Message トップメッセージ

子どもたちの未来を育む
独自の価値を提供し続け
教育企業No.1を目指します。

代表取締役社長 山本 豊



当社は本年、創立50周年という節目の年を迎えました。株主の皆様のご長年にわたるご支援に深く感謝申し上げますとともに、半世紀にわたる歩みを振り返り、更なる飛躍に向けて今後も、当社の根幹である「本気でやる子を育てる」という教育理念のもと、「成績向上と志望校合格」を実現する進学塾としての本来価値と、「ワセ価値」と称する「前向きな人生を歩む素地が得られる」当社独自の本来価値の提供により、企業価値の最大化を目指してまいります。

さて、当中間期におきましては、収益の基盤となる塾生数が前年同期比3.9%増と順調に推移したことに加え、上期業績に大きく寄与する「夏期講習会」、「夏期合宿」、「夏期集中特訓」においても多くの生徒にご参加いただき売上高の伸長に繋がりました。また中期経営計画に掲げる重点施策についても、早稲田アカデミー個別進学館100校体制確立の実現に向けて着実に校舎展開を進めるとともに、東進衛星予備校においても運営ノウハウの蓄積を進め、安定的な成

長基盤の構築に取り組んでまいりました。

これらの取り組みの結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高182億7,200万円(前年同期比7.7%増)、経常利益16億7,800万円(前年同期比12.1%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は10億5,900万円(前年同期比15.9%増)となり、通期業績予想の達成に向けて順調に推移いたしました。

以上の好調な業績動向を踏まえ、当期の中間配当は5期連続増配となる1株当たり20円をお支払いするとともに、期末配当予想につきましても期初予想から5円増配の35円に変更いたします。引き続き、業績拡大による株主還元の充実に努めてまいります。

当社グループは次なる50年に向けて、「GO TO ____ . 目標がある。だから超えていける。」というスローガンを掲げ、社員一人ひとりが高い目標に向けて挑戦を続けてまいります。株主の皆様におかれましては、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

創立50周年の取り組み

当社は本年、創立50周年を迎えました。創立以来、「本気でやる子を育てる」という教育理念のもと、高い目標を掲げて挑戦し、その実現によって成長を続けてまいりました。そしてこの節目の年を迎え、「GO TO ____ 目標がある。だから超えていける。」というスローガンを掲げ、様々な施策に取り組んでおり、次なる50年に向けて歩み始めております。

50th GOTO

目標がある。だから超えていける。

取り組み 1

MY GO TO 宣言

社員一人ひとりが自身の目標を定め、社内イントラサイトで公開しました。互いに目標達成へと気持ちを高めあうことで、組織の活性化につながっています。

取り組み 2

未来アジェンダ

未来志向のアイデアや新規提案を社員から広く募り、約1,600件もの意見が集まりました。検討を進め、次の50年に向けた施策として取り組んでまいります。

取り組み 3

記念配当の実施

2025年3月期の期末配当にて、1株当たり10円の50周年記念配当を実施いたしました。

取り組み 4

ブランドムービーの制作 「受験と、家族と、早稲アカと」篇

「受験は、一人で生きていないことを、教えてくれる。」50年間、生徒・保護者様に寄り添ってきた早稲田アカデミーの想いを込めたブランドムービー。いつか振り返った時、受験生はもちろん、ご家族にとっても「かけがえのない記憶」になるような受験をしていただきたい、そう願い、共に走り続けて行こうという思いが込められています。

詳細はこちら ▶



取り組み 5

Alumni Voiceの制作 — 卒塾生が語る、私の原点

早稲田アカデミーで「本気」で学び、受験を経験し、現在は各界で活躍する卒塾生が振り返る「私の原点」。早稲田アカデミーで過ごした時間が、いまの人生にどうつながっているのか。当社の卒塾生が語る「私の原点」はまさにワセ価値そのもの。塾生・保護者様には道標となり、私たちには勇気と自信をもたらしてくれます。

Alumni
01



競技者として、指導者としての原点は、
受験で知った「仲間の力」。

チアリーダー/日本代表元ヘッドコーチ
笠原園花さん

Alumni Voiceを見る >

Alumni
02

競い合うからこそ、自分も、集団も、
一つ先へ進める。

物販/人販/学生
板尾健司さん



Alumni Voiceを見る >

Alumni
03



知っても知っても、知らないことばかり。
終わりのない探求の旅は続く。

コメンタリスト
後藤優作さん

Alumni Voiceを見る >

卒塾生が語る「私の原点」とは…？ 続きはこちらからご覧になれます ▶



主要な取り組み

当社は、「子どもたちの未来を育む独自の価値を提供し続け教育企業No.1を目指す」という企業目標の実現に向け、2024年3月期～2026年3月期の中期経営計画を策定・発表し、様々な施策を推進してまいりました。最終年度となる今期の進捗についてご報告いたします。

大学受験部の新領域開拓

2024年3月から新たにサービスを開始した「東進衛星予備校・東進中学NET」は、運営方法の知見の習得が進み、塾生数も増加し成長への基盤が整いつつあります。2025年7月に7校目となる東進衛星予備校都立大学校、10月に8校目となる東進衛星予備校王子校を開校するなど順調に推移しております。

個別指導部門の拡充加速

2025年7月に同ブランドとして74校目となる早稲田アカデミー個別進学館成増校を新規開校いたしました。「100校体制」確立に向けて校舎展開を加速し、首都圏における難関校受験対策のNo.1個別指導塾としての地位獲得を目指してまいります。

DX戦略強化と差別化促進

DX施策としてAIを活用したサービス品質向上への取り組みを推進しております。当社の基幹システム「WICS」に蓄積された生徒のビッグデータとAIアルゴリズムを活用することで、通塾不安を抱える生徒をいち早く発見し、最適な人的ケアに取り組み、生徒一人ひとりに対するサービス品質向上に努めております。

LTVの最大化に向けて

今後の成長戦略として、小・中・高の在籍生・卒業生に対し、早稲田アカデミー個別進学館・大学受験部・東進衛星予備校を提供できる体制を早期に整え、当社グループの教育サービスを長期にわたり提供することにより、LTV(顧客生涯価値)の最大化を図ってまいります。



ビッグデータとAIを活用
 通塾不安を抱える生徒を予測
 ↓
 校舎と迅速に連携・アプローチ
 ↓
 個々のニーズに柔軟に対応
 最適な通塾不安解決ケアの実施

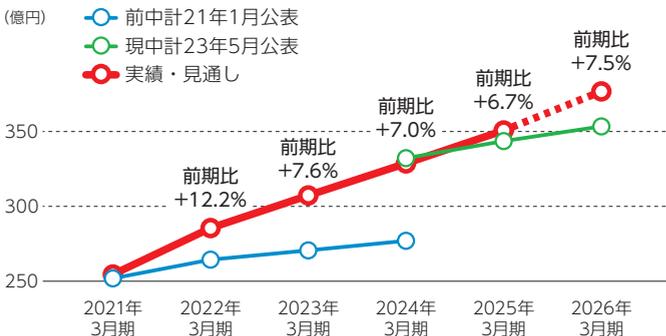


数値計画(中計/連結)と達成状況

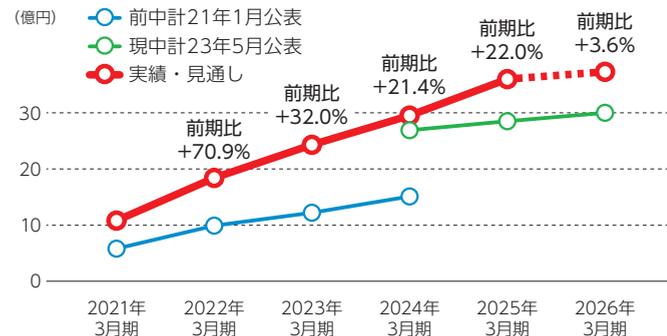
	2024年3月期			2025年3月期			2026年3月期	
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	計画	業績予想※
売上高	332.2億円	328.6億円	98.9%	343.6億円	350.6億円	102.1%	353.4億円	376.8億円
営業利益	26.5億円	28.8億円	108.6%	28.5億円	35.4億円	124.4%	30.0億円	36.7億円
経常利益	26.9億円	29.5億円	109.6%	28.5億円	36.0億円	126.2%	30.0億円	37.3億円
経常利益率	8.1%	9.0%	-	8.3%	10.3%	-	8.5%	9.9%
ROE	12.7%	15.9%	-	12.3%	15.9%	-	12.0%	-

※2026年3月期第2四半期(中間期)決算短信(2025年10月31日発表)にて公表した直近での業績予想になります。

● 売上高推移/前中計・現中計比較



● 経常利益推移/前中計・現中計比較



Financial Highlights 決算ハイライト

連結決算の概況

決算期	2024年3月期		2025年3月期		2026年3月期
	中間期	通期	中間期	通期	中間期
経営成績 (百万円)					
売上高	15,981	32,867	16,972	35,069	18,272
営業利益	1,373	2,889	1,499	3,549	1,667
営業利益率(%)	8.6	8.8	8.8	10.1	9.1
経常利益	1,406	2,951	1,496	3,600	1,678
経常利益率(%)	8.8	9.0	8.8	10.3	9.2
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益	1,003	2,132	914	2,338	1,059
総資産	21,363	23,057	21,825	24,485	24,128
純資産	13,294	14,263	13,575	15,184	15,521
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,081	3,637	2,150	3,886	2,372
投資活動によるキャッシュ・フロー	△358	△2,355	△812	△1,342	△592
財務活動によるキャッシュ・フロー	△451	△761	△1,736	△2,123	△851
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	7,453	6,746	6,346	7,166	8,101
財務指標 (%)					
自己資本中間(当期)純利益率	7.8	15.9	6.6	15.9	6.9
自己資本比率	62.2	61.9	62.2	62.0	64.3
1株当たりデータ (円)					
1株当たり中間(当期)純利益	53.09	112.75	49.24	127.05	57.32
1株当たり純資産	702.69	753.93	744.40	821.67	840.05

連結財務ハイライト

売上高



営業利益



経常利益



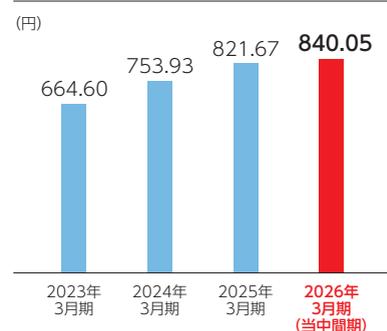
親会社株主に帰属する 中間(当期)純利益



1株当たり 中間(当期)純利益



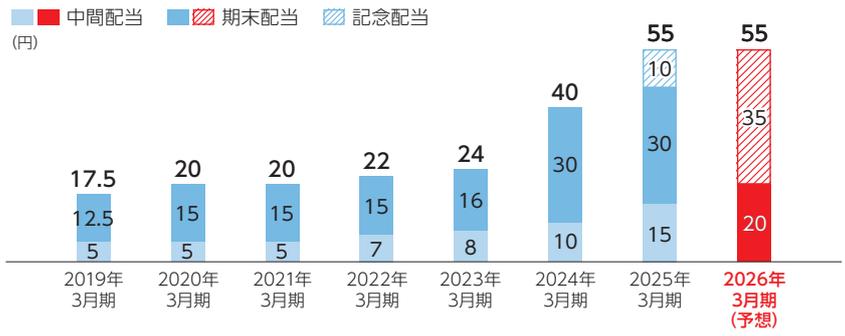
1株当たり純資産



Shareholder Returns 株主還元

配当金

毎年の配当金につきましては、安定的な配当の維持を基本としつつ、中期経営計画に掲げた連結配当性向35%以上を目標に配当額の向上を検討していく方針であります。2026年3月期につきましては、好調な業績動向を踏まえ、中間配当として5期連続増配となる1株当たり20円をお支払いするとともに、期末配当においても、期初予想から1株当たり5円増配し、35円とさせていただきます予定です。



株主優待

基準日	優待内容	贈呈時期(予定)
3月末	当社株式を100株以上保有する株主様 継続保有期間 3年未満 QUOカード 1,000円相当	毎年6月の定時株主総会開催後に発送
	3年以上※ QUOカード 2,000円相当	
9月末	当社株式を100株以上保有する株主様 継続保有期間 3年未満 株主優待券 5,000円相当	毎年11月下旬に発送
	3年以上※ 株主優待券 10,000円相当	

※継続保有期間3年以上の算定については、1単元(100株)以上の株主として、同一株主番号で3月31日及び9月30日の株主名簿に連続7回以上記載又は記録されていることといたします。

保有株数にかかわらず、一律左記金額の優待券、QUOカードを贈呈いたします。

株主優待の詳細に関しては当社ホームページ(下記QRコード)よりご確認ください。



QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

Corporate Data 会社概要 (2025年9月30日現在)

会社概要

商号	株式会社早稲田アカデミー
本店所在地	〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-16-15 ダイヤゲート池袋9階
資本金	2,014百万円
事業内容	小学生・中学生・高校生を対象とする進学塾の経営等

株式の状況

発行可能株式総数	60,000,000株
発行済株式の総数	19,012,452株
株主数	38,979人

役員一覧

役職	氏名
代表取締役社長	山本 豊
取締役専務執行役員	伊藤 誠
取締役執行役員	相澤 好寛
取締役執行役員	千葉 崇博
社外取締役	川又 政治
社外取締役	三谷 和歌子
取締役	河野 陽子
社外取締役	原口 昌之
社外取締役	布施木 孝叔
執行役員	関 俊彦
執行役員	福田 貴一
執行役員	本山 徹



株式会社早稲田アカデミーは
プライバシーマークの
使用資格を取得しています。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。